

◆ 今週のコメント

- ・ **デング熱**の報告が1例(男性, 20歳代)あります。推定感染地域は国外(インドネシア)で, 推定感染経路は蚊媒介です。これまでに京都市内で報告されているデング熱は, 全て海外の流行地で感染し, 帰国後に発症する輸入症例です。本年の累積報告数は4例となっています。
- ・ **侵襲性肺炎球菌感染症**の報告が2例(50歳代女性, 60歳代男性)あります。平成25年4月1日に五類感染症(全数把握感染症)に追加されて以降, 平成25年の累積報告数は15例, 平成26年 40例でした。本年の累積報告数は14例です。5歳未満の小児と60歳以上の高齢者に多く発症しており, ワクチンによる予防が重要となります。
- ・ **梅毒(早期顕症 I 期)**の報告が1例(女性, 20歳代)あります。症状は硬性下疳で, 推定感染経路は性的接触(異性間)です。本年の累積報告数は7例となっています。
- ・ **手足口病**の定点当たり報告数は0.65(26例)で, 過去5年平均値を上回る状態が続いています。さらに, 過去5年間の同時期と比較して最も多い報告数となっています。今後の発生動向に注意が必要です。

◆ 今週のトピックス: <A群溶血性レンサ球菌咽頭炎>

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は1.33で, 京都市の過去5年平均値を上回っています。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- ・ 四類: デング熱 1例【1月以降の累積報告数 4例】
- ・ 四類: レジオネラ症(肺炎型) 2例(第14週追加報告分含む)【1月以降の累積報告数 9例】
- ・ 五類: 侵襲性肺炎球菌感染症 2例【1月以降の累積報告数 15例】
- ・ 五類: 梅毒(早期顕症 I 期) 1例【1月以降の累積報告数 7例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点67, 小児科定点40, 眼科定点10, 基幹定点1)

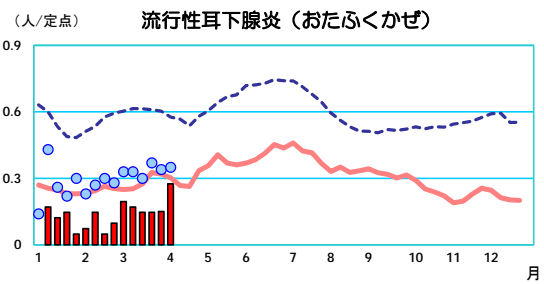
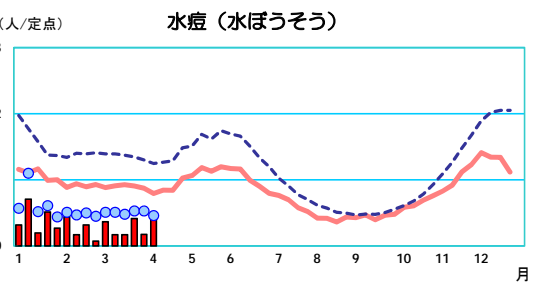
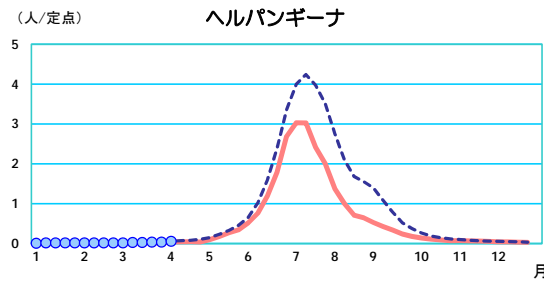
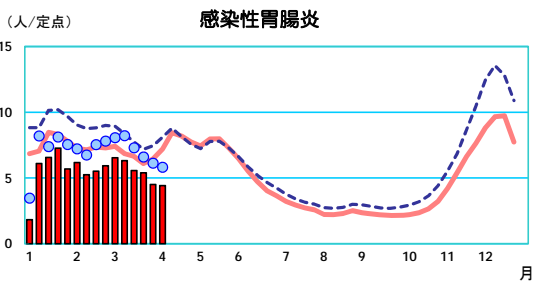
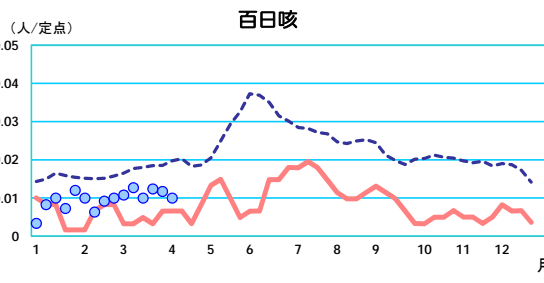
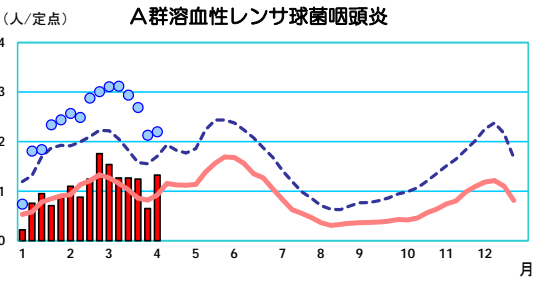
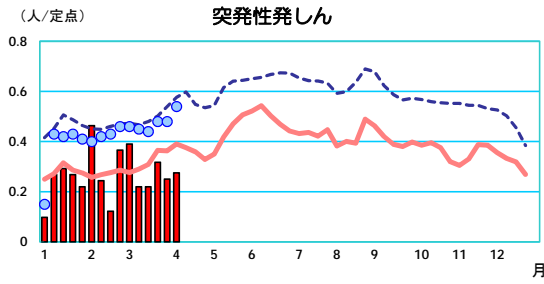
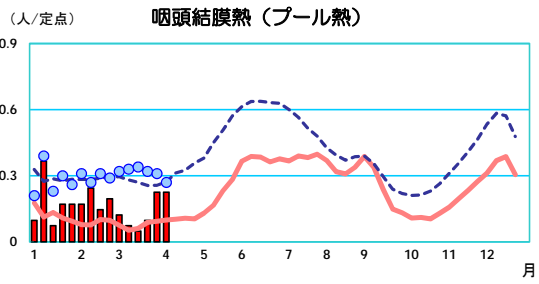
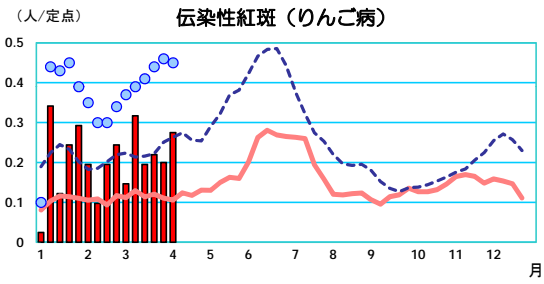
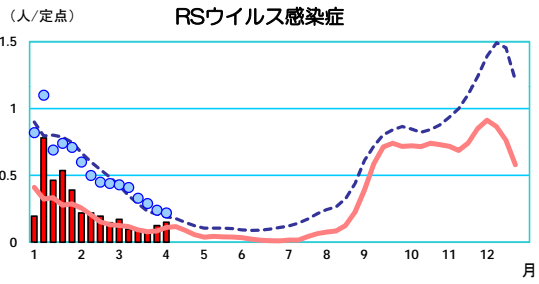
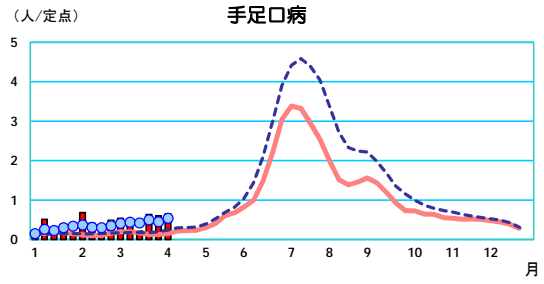
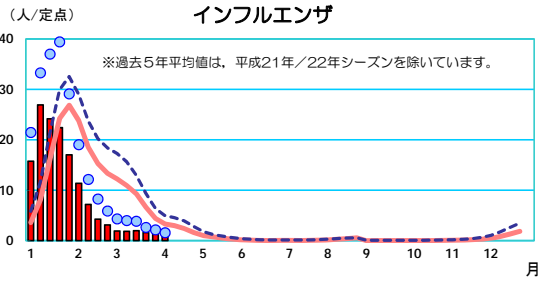
定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ ^a	インフルエンザ	1. 03	69
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	4. 43	177
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1. 33	53
	③ 手足口病	0. 65	26
	④ 水痘	0. 45	18
	⑤ 伝染性紅斑	0. 28	11
	⑤ 突発性発しん	0. 28	11
	⑤ 流行性耳下腺炎	0. 28	11
眼科	流行性角結膜炎	0. 20	2

【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <A群溶血性レンサ球菌咽頭炎>
付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは, 平成27年4月16日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成27年）

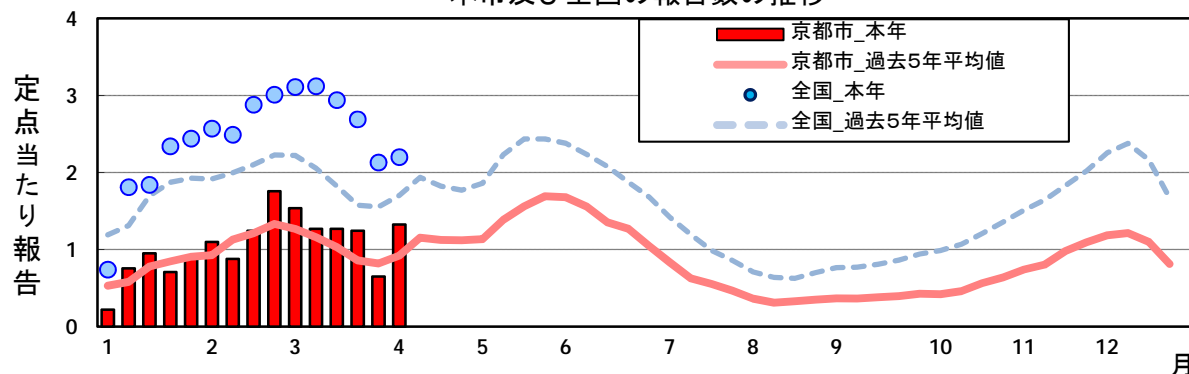


第15週(4月6日～4月12日)トピックス: <A群溶血性レンサ球菌咽頭炎>

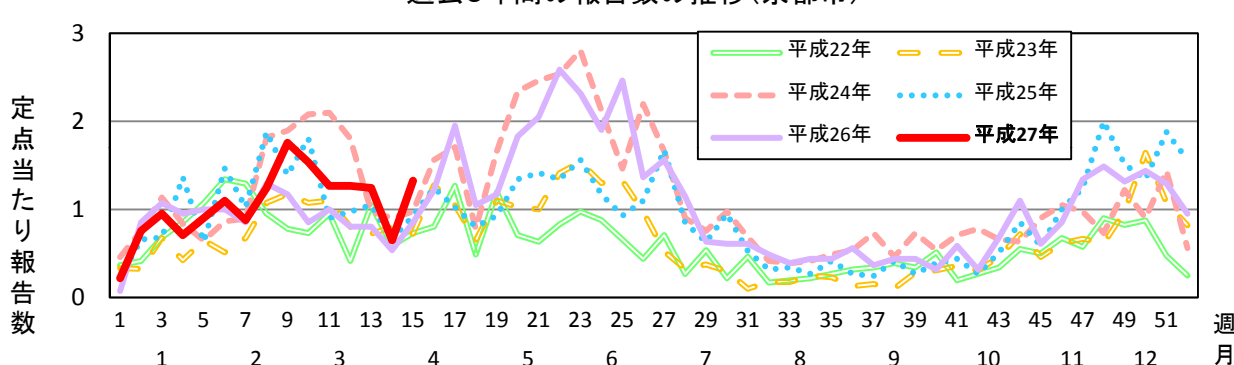
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は1.33で、京都市の過去5年平均値を上回っています。また今週の報告数は、過去5年の同時期(第15週)と比較して最も多い報告数となっています。都道府県別の報告数は、多い順に鳥取県、石川県、富山県となっています。年齢階級別割合は、例年9歳以下で全報告数の80%前後を占めており、本年も同様の比率を占めています。

本疾病の潜伏期間は2～5日で、突然の発熱、咽頭痛、全身倦怠感によって発症し、しばしば嘔吐を伴います。予防としては患者との濃厚接触を避け、うがい、手洗いなどの一般的な予防を行うことが大切です。また、マスクを用いた咳エチケットも効果が期待できます。

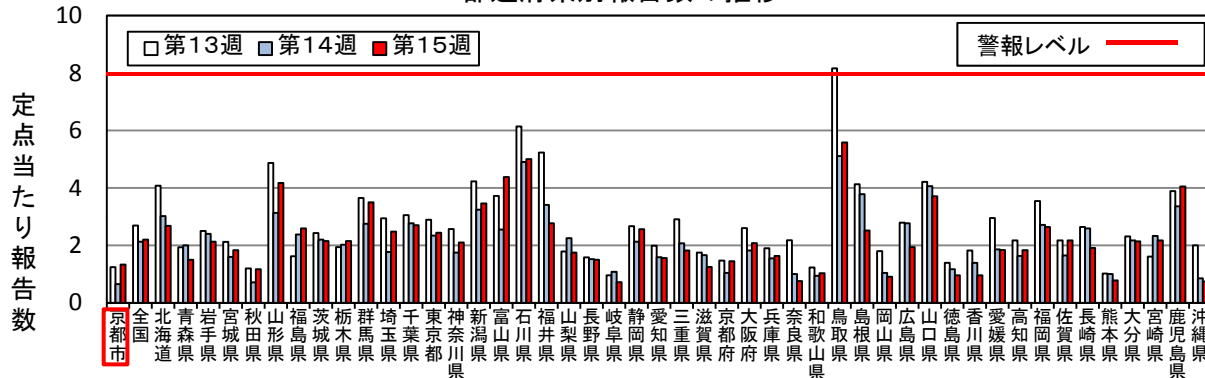
本市及び全国の報告数の推移



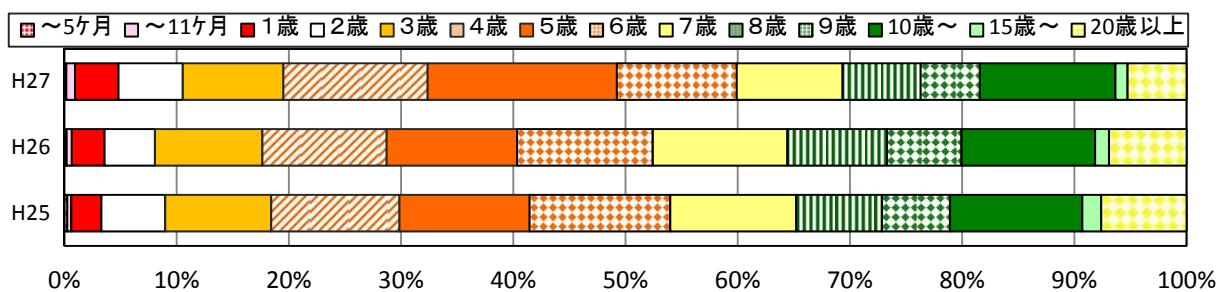
過去5年間の報告数の推移(京都市)



都道府県別報告数の推移



年齢階級別割合(京都市)



※平成27年は第15週までの報告数に基づく

T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第15週

疾病,行政区別報告数

平成27年4月6日～平成27年4月12日

データ入手日:平成27年4月16日

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	14	-	-	5	6	-	-	-	-	-	-	2	-	-						
上京	6	-	-	6	5	-	-	1	-	-	-	-	-	-						
左京	8	-	-	4	18	1	3	-	3	-	-	1	-	-						
中京	7	1	-	1	12	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	3	3	-	2	17	-	1	-	1	-	-	2								
山科	7	-	-	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
下京	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
南	10	-	1	4	23	-	2	-	-	-	-	-								
右京	9	-	3	11	26	9	4	2	2	-	-	2	-	2						
伏見	1	2	5	8	48	2	11	2	-	-	1	3	-	-						
西京	4	-	-	9	18	6	4	6	2	-	-	1	-	-						
京都市計	69	6	9	53	177	18	26	11	11	-	2	11	-	2	-	-	-	-	-	-

性,疾病,保健所別定点当たり報告数

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	2.00	-	-	1.25	1.50	-	-	-	-	-	-	0.50	-	-						
上京	1.20	-	-	2.00	1.67	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-						
左京	1.14	-	-	1.00	4.50	0.25	0.75	-	0.75	-	-	0.25	-	-						
中京	1.40	0.33	-	0.33	4.00	-	0.33	-	1.00	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	1.00	1.50	-	1.00	8.50	-	0.50	-	0.50	-	-	1.00								
山科	1.00	-	-	0.75	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
下京	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
南	2.00	-	0.33	1.33	7.67	-	0.67	-	-	-	-	-								
右京	1.13	-	0.60	2.20	5.20	1.80	0.80	0.40	0.40	-	-	0.40	-	2.00						
伏見	0.10	0.33	0.83	1.33	8.00	0.33	1.83	0.33	-	-	0.17	0.50	-	-						
西京	0.57	-	-	2.25	4.50	1.50	1.00	1.50	0.50	-	-	0.25	-	-						
京都市計	1.03	0.15	0.23	1.33	4.43	0.45	0.65	0.28	0.28	-	0.05	0.28	-	0.20	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第15週

年齢階級, 疾病別報告数

平成27年4月6日～平成27年4月12日

データ入手日:平成27年4月16日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
男女合計	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	69	-	3	3	3	2	3	5	3	3	2	1	5	6	6	5	10	3	5	1	-
RSウイルス感染症		6	2	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		9	-	1	2	2	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		53	-	2	3	3	4	9	8	7	2	3	4	6	-	2	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		177	3	12	34	26	17	14	4	12	7	9	5	12	4	18	-	-	-	-	-	-
水痘		18	-	-	2	3	7	1	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	26	-	-	8	9	3	3	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		11	-	1	-	2	2	-	1	2	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		11	-	7	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		11	-	-	-	1	1	4	1	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

性,年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
男女合計	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	1.03	-	0.04	0.04	0.04	0.03	0.04	0.07	0.04	0.04	0.03	0.01	0.07	0.09	0.09	0.07	0.15	0.04	0.07	0.01	-
RSウイルス感染症		0.15	0.05	0.08	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		0.23	-	0.03	0.05	0.05	-	0.03	0.03	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.33	-	0.05	0.08	0.08	0.10	0.23	0.20	0.18	0.05	0.08	0.10	0.15	-	0.05	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		4.43	0.08	0.30	0.85	0.65	0.43	0.35	0.10	0.30	0.18	0.23	0.13	0.30	0.10	0.45	-	-	-	-	-	-
水痘		0.45	-	-	0.05	0.08	0.18	0.03	0.08	0.03	-	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	0.65	-	-	0.20	0.23	0.08	0.08	0.03	-	-	-	-	0.03	-	0.03	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		0.28	-	0.03	-	0.05	0.05	-	0.03	0.05	0.03	0.03	-	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.28	-	0.18	0.03	0.05	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.05	-	0.03	-	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.28	-	-	-	0.03	0.03	0.10	0.03	0.03	0.03	-	0.03	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.20	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第15週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成27年4月16日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ(※1)	129	126	135	108	87	69
RSウイルス感染症	7	4	4	3	5	6
咽頭結膜熱	5	3	2	4	9	9
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	63	52	52	51	26	53
感染性胃腸炎	268	259	228	221	180	177
水痘	15	7	7	17	7	18
手足口病	22	21	9	26	24	26
伝染性紅斑	6	13	8	9	8	11
突発性発しん	16	9	9	13	10	11
百日咳	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	1	-	-	-	2
流行性耳下腺炎	8	7	6	6	6	11
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	3	1	1	5	2
細菌性髄膜炎(※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-
合計	539	505	461	459	367	395

性,週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ(※1)	1.90	1.85	1.99	1.59	1.30	1.03
RSウイルス感染症	0.17	0.10	0.10	0.07	0.13	0.15
咽頭結膜熱	0.12	0.07	0.05	0.10	0.23	0.23
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.54	1.27	1.27	1.24	0.65	1.33
感染性胃腸炎	6.54	6.32	5.56	5.39	4.50	4.43
水痘	0.37	0.17	0.17	0.41	0.18	0.45
手足口病	0.54	0.51	0.22	0.63	0.60	0.65
伝染性紅斑	0.15	0.32	0.20	0.22	0.20	0.28
突発性発しん	0.39	0.22	0.22	0.32	0.25	0.28
百日咳	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	0.02	-	-	-	0.05
流行性耳下腺炎	0.20	0.17	0.15	0.15	0.15	0.28
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	0.30	0.10	0.10	0.50	0.20
細菌性髄膜炎(※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-
合計	11.90	11.32	10.01	10.22	8.67	9.33

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。